

安全な

まきわ

ほうほう

薪割りの方法

大人だけでなく、安全に注意すれば子どもでも簡単に薪割りをすることができます。小さいお子様の場合は、◎まで大人が行うと良いです。

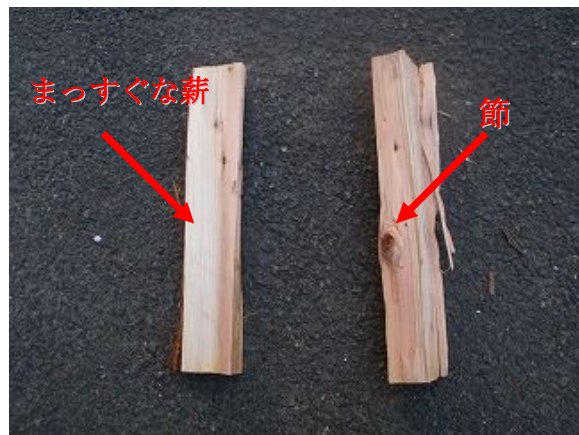
さあ、説明を良く読んで、安全に注意して薪割りにチャレンジしよう！！

①



ナタ、薪割り台、薪、軍手を用意します。

③



薪を観察します。節がある薪は硬いので割らずにとっておく方が良いでしょう。

※ わらずに3本以上残しておくこと

②



まずは、両手に軍手をつけて、束になっている薪をくずします。

④



薪割りの前に、軍手を付替えます。ナタを持つ手は軍手をはずして、薪を持つ手は軍手を2重にします。

⑤



なたの刃の下側を割る薪の上に静かにあて、薪割りの準備をします。

⑥



繰り返す



軍手で薪を、素手でなたを持ち、両方一緒に持ち上げて、薪に食い込むまで薪割り台の上に打ち下ろします。

⑦



両手で



薪になたが食い込んだら、両手でなたを持って薪を割ります。

⑨



細い薪

中薪

太い薪

火を付ける際は、1かまどに対して「1cm角程度の細い薪を10本」、「3cm角程度の中太の薪15本」があると良いでしょう。割らずに残しておいた薪といっしょに、かまどへ運んで終了です。

※薪割りをした場所は、ほうきで掃いてきれいにします。